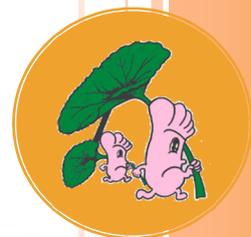


第2章 足寄町の現況

- 1 位置・地勢
- 2 気象条件
- 3 土地利用
 - 3-1 地目別土地利用現況、3-2 五地域、
 - 3-3 用途地域
- 4 人口
 - 4-1 人口・世帯数の推移、4-2 年齢別人口、
 - 4-3.就業人口
- 5 産業
 - 5-1 農業、5-2 林業、5-3 工業、5-4 商業
- 6 都市計画施設の現況
 - 6-1 都市計画道路・交通広場、6-2 公園・緑地、
 - 6-3 下水道、6-4 その他（し尿処理）
- 7 公営住宅
- 8 土地区画整理事業
- 9 地価の現況
- 10 公共公益施設



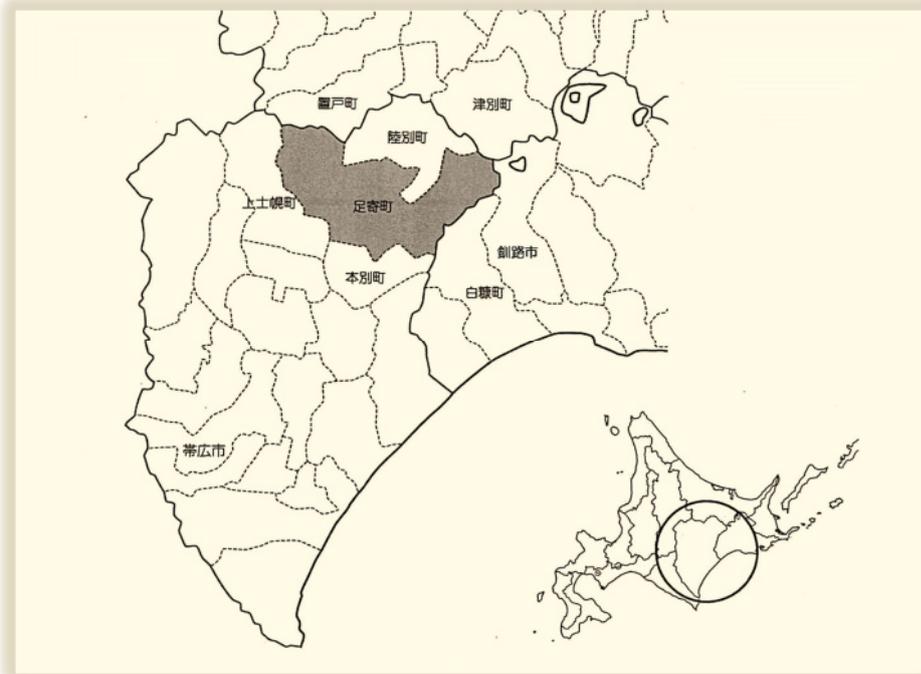


第2章 足寄町の現況

1.位置・地勢

本町は、北海道の中央部からやや東側に位置し、北部は陸別町、置戸町、津別町と、東部は釧路市、白糠町と、西部は上士幌町と、南部は本別町と接しています。

本町全体の土地の大半は森林で占められています。北西部は東三国山、喜登牛山、クマネシリ岳などの山々に、南東部は雌阿寒岳、阿寒富士をはじめとする阿寒山麓群に囲まれており、平野部には扇状地と段丘が広がっています。また東部からは、阿寒山麓を源とする足寄川が流れています。

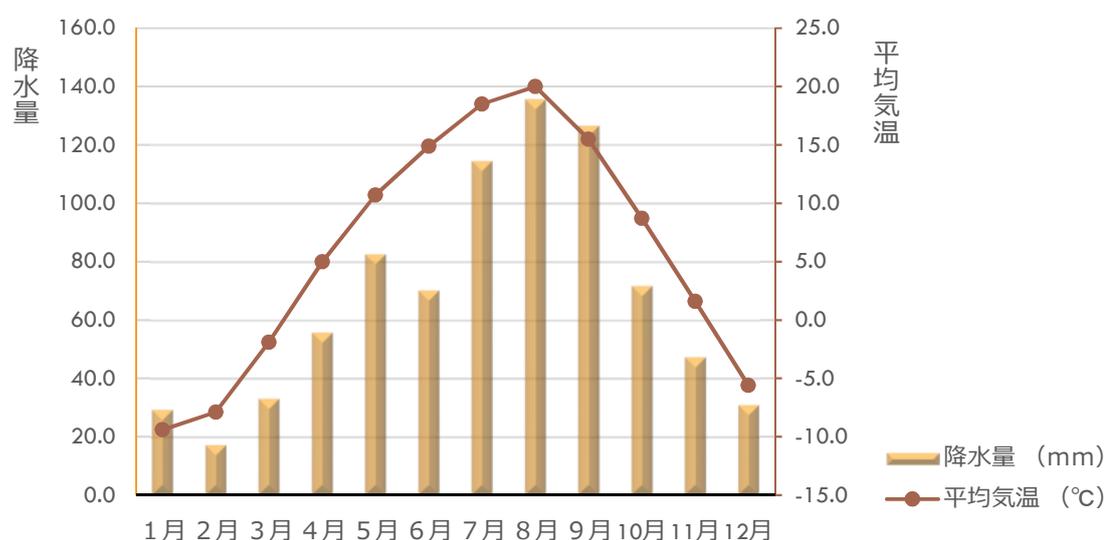


面積	1,408.04km ²
距離	東西 66.5km
	南北 48.2km
位置	東経143°12'41"から144°01'47"
	北緯 43°11'19"から 43°33'33"



2.気象条件

山々に囲まれた本町は十勝特有の内陸性気候に属しています。夏と冬の温度差が激しく、冬は最も寒い時期で約-30℃まで温度が低下します。降水量は8月が最も多く、冬期間の降雪量は少ないです。また、平均風速1 m/s前後と、比較的風が少ないのも特徴です。



	降水量	平均気温	平均風速	日照時間
	(mm)	(°C)	(m/s)	(時間)
1月	29.3	-9.4	1.3	169.2
2月	17.3	-7.9	1.4	176.5
3月	33.2	-1.9	1.8	203.6
4月	55.8	5.0	1.9	180.2
5月	82.6	10.7	1.8	175.7
6月	70.2	14.9	1.6	155.4
7月	114.5	18.5	1.4	124.6
8月	135.7	20.0	1.3	128.0
9月	126.6	15.5	1.3	138.0
10月	71.8	8.7	1.4	153.8
11月	47.4	1.6	1.6	153.6
12月	31.0	-5.6	1.4	155.7
統計期間	1981~2010	1981~2010	1981~2010	1990~2010

資料：気象庁平年値





3.土地利用

3-1.地目別土地利用現況

本町の総面積 140,804ha のうち、山林が約 78%を占め、次いで畑とその他がそれぞれ約 9%となっており、町域の大半を山林が占めています。

	畑	宅地	池沼	山林	牧場	原野	雑種地	その他	総面積
面積 (ha)	12,017	653	330	109,099	2,626	3,177	712	12,189	140,804
構成比 (%)	8.5	0.5	0.2	77.5	1.9	2.2	0.5	8.7	100.0

資料：H30 北海道統計

3-2.五地域（都市地域、農業地域、森林地域、自然公園地域、自然保全地域）

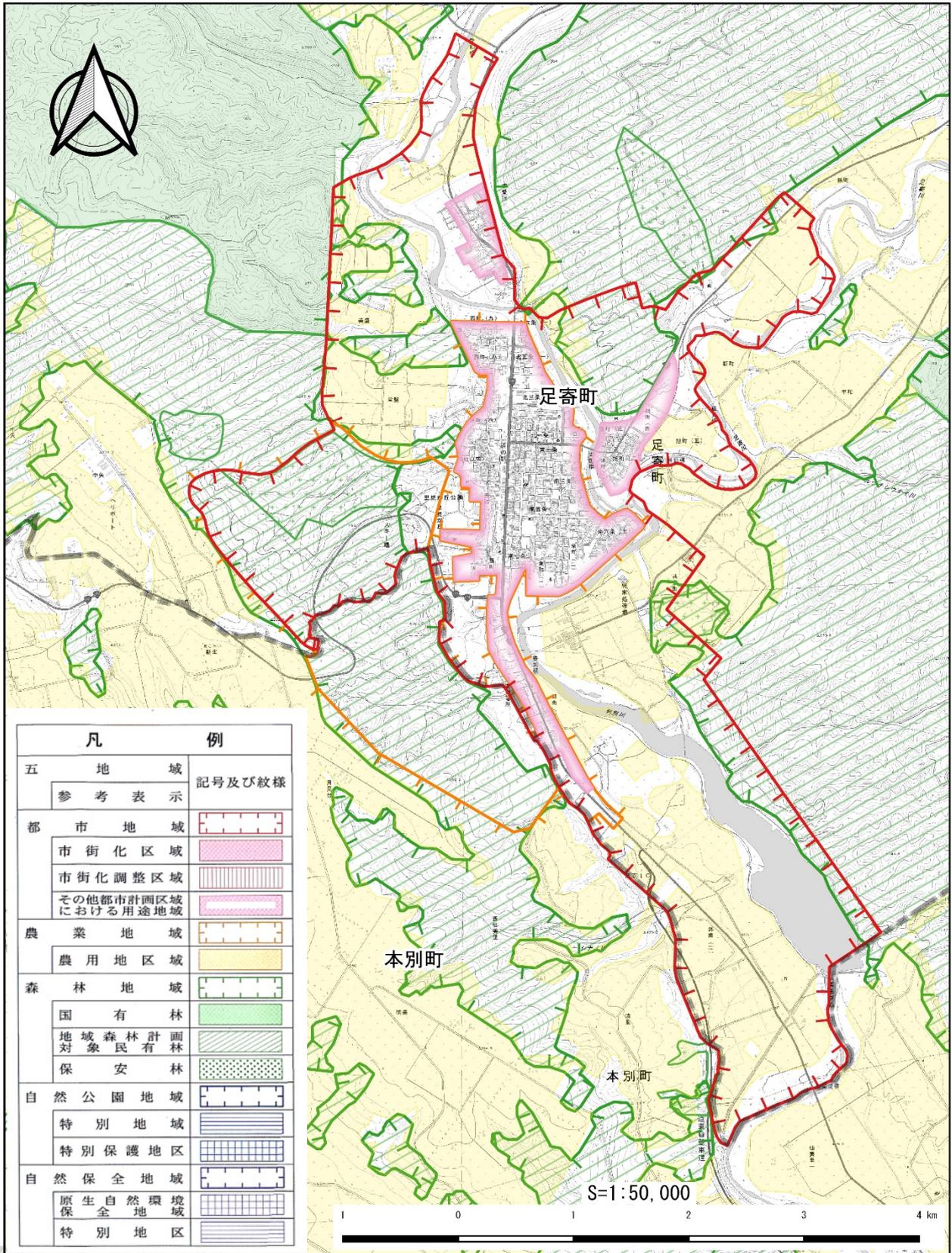
本町の都市地域（都市計画区域）は昭和28年に当初決定され、その後昭和50年に見直されて現在の区域となっています。農業地域は都市計画区域内の約82%となっており、森林地域は都市計画区域内では約22%となっています。

都市計画区域内の五地域の指定状況

五地域区分	面積 (ha)	構成比 (%)	指定年月日
都市地域	2,170	100.0	S50. 8. 16
用途地域	312.3	14.4	H15. 1. 1
農業地域	※ 1,786	82.3	S45. 10. 22
農用地区域	※ 669	30.8	S45. 10. 22
森林地域	※ 482	22.2	H18. 3. 22
国有林	-	-	-
地域森林計画対象民有林	※ 477	22.0	H18. 3. 22
保安林	※ 82	3.8	H18. 3. 22
自然公園地域	-	-	-
特別地域	-	-	-
特別保護地区	-	-	-
自然保全地域	-	-	-
原生自然環境保全地域	-	-	-
特別地区	-	-	-

※国土交通省 国土数値情報 GIS データより求積

土地利用基本計画図





3-3. 用途地域

本町の用途地域は昭和54年に当初決定され、平成6年に法改正による変更、平成13年に見直され、平成15年には建築基準法等の改正による変更を行い現在に至っています。

用途地域の指定状況

種 別		面積 (ha)	容積率	建ぺい率	構成比 (%)	備考
住 居 系 地 域	第1種低層住居専用地域	13.7	6/10以下	4/10以下	4.4	
	第1種中高層住居専用地域	71.1	20/10以下	6/10以下	22.8	
	第2種中高層住居専用地域	25.3	20/10以下	6/10以下	8.1	
	第1種住居地域	95.4	20/10以下	6/10以下	30.5	
	第2種住居地域	12.0	20/10以下	6/10以下	3.8	
	小 計	217.5	—	—	69.6	
商 業 系	近隣商業地域	3.0	30/10以下	8/10以下	1.0	準防火地域
	商業地域	12.0	40/10以下	8/10以下	3.8	準防火地域
	小 計	15.0	—	—	4.8	
工 業 系	準工業地域	50.8	20/10以下	6/10以下	16.3	
	工業地域	29.0	20/10以下	6/10以下	9.3	
	小 計	79.8	—	—	25.6	
合 計		312.3	—	—	100.0	

本町の用途地域の割合は、住居系が最も多く約70%、次いで工業系が約26%、商業系が約5%となっています。

昭和54年には近隣商業地域と商業地域に準防火地域が指定されています。



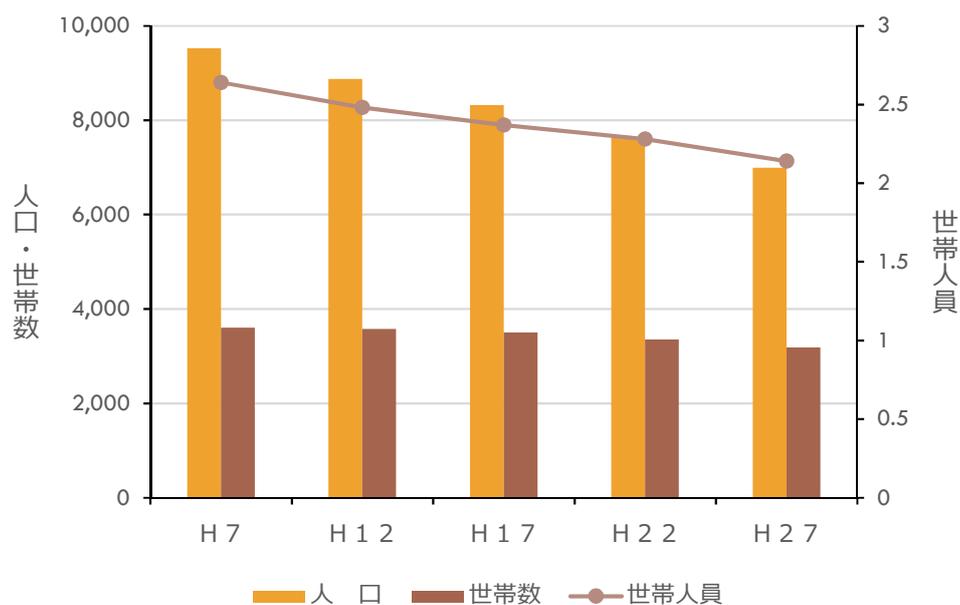
4.人 口

4-1.人口・世帯数の推移

本町の人口は、昭和35年の国勢調査では19,385人をピークに、その後は減少を続けており、平成27年の同調査では6,990人になりました。世帯数、1世帯あたりの人員は減少傾向を示しています。

	H 7	H 1 2	H 1 7	H 2 2	H 2 7
人 口	9,522	8,871	8,317	7,630	6,990
世帯数	3,601	3,573	3,501	3,348	3,179
世帯人員	2.64	2.48	2.37	2.28	2.14

資料：国勢調査



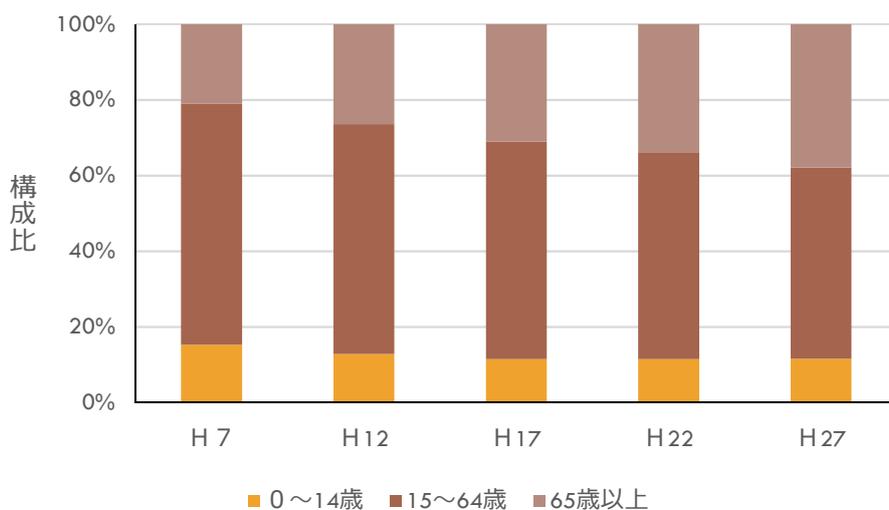
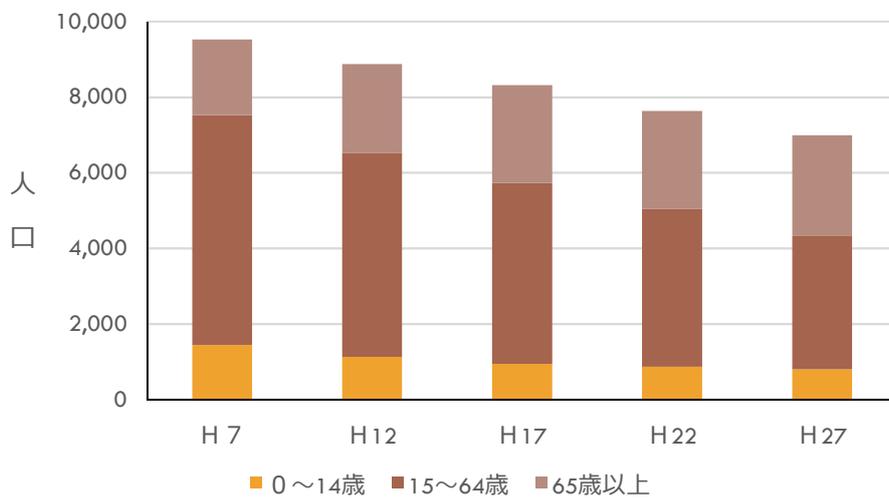


4-2. 年齢別人口

平成7年からの推移をみると、総人口が減少し続ける中で、65歳以上人口は増加傾向にあります。0～14歳の人口は減少を続けていますが構成比は平成7年以降ほぼ横ばい、15～64歳については人口及び構成比は減少を続け、少子高齢化の進行が著しくなっています。

	H7		H12		H17		H22		H27	
	人口	構成比								
0～14歳	1,445	15.2	1,132	12.8	951	11.4	870	11.4	807	11.5
15～64歳	6,080	63.8	5,398	60.8	4,781	57.5	4,171	54.7	3,533	50.6
65歳以上	1,997	21.0	2,341	26.4	2,585	31.1	2,589	33.9	2,648	37.9
合計	9,522	100.0	8,871	100.0	8,317	100.0	7,630	100.0	6,990	100.0

資料：国勢調査

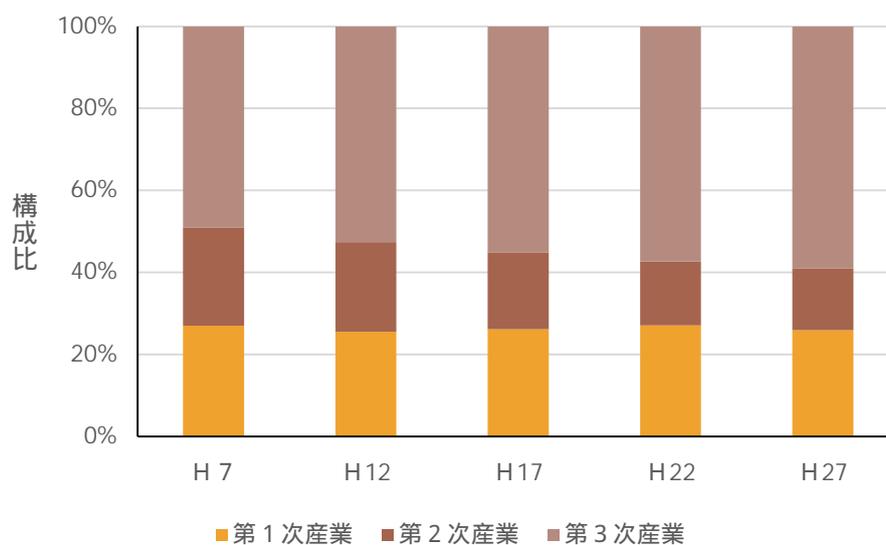


4 - 3 .就業人口

過去20年間、全体の就業人口は減少しており、構成比では第1次及び第2次産業が減少を続けており、第3次産業については増加傾向にあります。

	H 7		H12		H17		H22		H27	
	就業者数	構成比								
第1次産業	1,434	27.0	1,225	25.3	1,122	26.1	1,027	26.8	895	25.5
第2次産業	1,278	24.0	1,098	21.7	809	18.8	593	15.5	524	14.9
第3次産業	2,601	49.0	2,529	52.1	2,366	55.1	2,178	56.9	2,041	58.0
合 計	5,313	100.0	5,569	100.0	4,297	100.0	3,827	100.0	3,516	100.0

資料：国勢調査





5. 産 業

5 - 1. 農 業

本町の農業は、平成 27 年の総農家数が 246 戸であり年々減少し続けており、平成 12 年からの推移では総農家数が約 14%の減少となっています。平成 28 年の産出額は 96.5 億円となっており、近年の推移は微増傾向となっています。産出額は畜産が 8 割以上を占めています。

	平成 12 年	平成 17 年	平成 22 年	平成 27 年
総農家数 (戸)	371	319	270	246
自給的農家数 (戸)	2	5	6	9
販売農家数 (戸)	369	314	264	237
専業	241	321	199	197
第 1 種兼業	97	91	46	28
第 2 種兼業	31	36	19	12

資料：農林業センサス

	農業産出額 (億円)		農業産出額 (億円)
	畑作産出額 (億円)	畜産産出額 (億円)	
平成 26 年	15.1	70.4	85.4
平成 27 年	16.0	76.1	92.1
平成 28 年	11.2	85.3	96.5

資料：農林水産省



5-2. 林業

本町の約82%を占める森林面積は、国有林約67%、町有林約8%、その他民有林約25%の割合となっています。

	面積 (ha)						構成比 (%)
	天然林	人工林	無立木地	その他	計		
森林管理局所有国有林	62,032	15,342	39	851	78,264	67.4	
その他国有林	1	—	—	—	1	0.0	
町有林	3,884	4,941	108	—	8,933	7.7	
その他民有林	16,491	10,390	2,055	—	28,936	24.9	
合計	82,407	30,673	2,202	851	116,133	100.0	

資料：平成31年度足寄町森林整備計画

5-3. 工業

本町の工業は、平成26年までのデータでは、木材・木製品、生産用機械器具の生産が大半を占めていましたが、平成29年の出荷額では、生産用機械器具の出荷額が秘匿扱いに変更になったため、不明となりましたが、食料品とともに、従業員数は増加しています。

区分	平成25年			平成26年			平成29年		
	事業所数	従業員数 (人)	出荷額等 (万円)	事業所数	従業員数 (人)	出荷額等 (万円)	事業所数	従業員数 (人)	出荷額等 (万円)
食料品	1	5	χ	2	25	χ	3	34	22,078
木材・木製品	5	76	133,328	4	57	145,324	3	31	95,762
窯業・土石製品	1	12	χ	1	13	χ	1	12	χ
生産用機械器具	3	70	139,940	3	68	141,358	3	84	χ
その他	1	15	χ	1	15	χ	1	16	χ
総数	11	178	300,749	15	178	335,280	11	177	351,298

資料：平成29年工業統計調査





5-4. 商業

本町の商業は、平成28年の事業所数が83事業所で、平成26年からの推移では事業所数及び販売額は卸売・小売とも増加しています。

区 分	平成26年			平成28年		
	事業所数	従業者数 (人)	販売額等 (百万円)	事業所数	従業者数 (人)	販売額等 (百万円)
卸 売 業	3	10	396	5	11	430
小 売 業	64	306	5,506	78	434	11,173
織物・衣料・身の回り品	7	18	85	7	15	92
飲 食 料 品	21	117	1,533	24	180	2,925
機 械 器 具	9	34	526	12	47	777
そ の 他	24	111	3,113	34	188	χ
無 店 舗	3	26	250	1	4	χ
総 数	67	316	5,903	83	445	11,603

資料：平成26年商業統計調査
平成28年経済センサス



6.都市計画施設の現況

6-1.都市計画道路・交通広場

都市計画区域内に都市計画決定されている都市施設には、道路、公園、下水道があります。

都市計画道路は 11 路線が計画決定されています。

番号	道路名称	幅員 (m)	延長 (m)	整備率 (%)	計画決定年月日(最終)
3・3・1	観光通	22	1,080	100.0	平成20年6月20日
3・3・2	阿寒街道	22	3,550	18.3	平成13年3月21日
3・3・3	南大通	22	1,350	100.0	平成24年6月19日
3・3・4	北大通	22	1,030	100.0	平成24年6月19日
3・4・5	中島通	18	1,200	66.7	平成13年3月21日
3・4・6	中央通	18	620	100.0	平成13年3月21日
3・4・7	校南通	18	800	6.3	平成13年3月21日
3・4・8	山手通	16	1,710	91.8	平成13年3月21日
3・4・9	寺前通	16	140	100.0	平成13年3月21日
3・4・10	東通	18	1,050	100.0	平成21年2月24日
3・4・11	北通	18	500	100.0	平成13年3月21日

平成30年3月31日現在

交通広場

名称：銀河ホール21北交通広場

面積：3,124㎡

都市計画道路の路線名：北大通

都市計画決定：H20.6.20





6-2.公園・緑地

都市計画公園は、総合公園1箇所、近隣公園1箇所、街区公園9箇所が計画決定されており、すべて供用されています。また、都市公園としては、総合公園1箇所、広場公園9箇所、都市緑地2箇所が供用されています。

都市公園以外の公園としては、その他公園8箇所が供用されています。

都市計画公園と都市公園の供用状況

区分	都市計画公園の有無など	種別	番号	名称	都市計画決定面積 (ha)	都市計画決定年月日		供用開始面積 (ha)	供用開始年月日		備考	
						当初	最終		当初	最終		
都市公園	都市計画公園 (都市計画法第4条6項である公園)	街区公園	2・2・1	中央公園	0.25	S47.5.12		0.25	S48.4.1			
			2・2・4	稲荷山公園	0.34	S47.5.12		0.34	S49.4.1			
			2・2・3	中島通公園	0.75	S47.5.12		0.75	S49.11.14			
			2・2・8	つくし公園	0.39	S48.3.8	S50.3.26	0.39	S50.12.18			
			2・2・5	旭町公園	0.22	S47.5.12		0.22	H4.11.21			
			2・2・6	利別川公園	0.26	S47.5.12		0.26	H5.12.22			
			2・2・9	栄町公園	0.26	S59.6.1		0.26	H6.12.17			
			2・2・7	足寄橋公園	0.43	S47.5.12	H24.5.7	0.43	H11.2.1			
			2・2・2	緑栄公園	0.25	S47.5.12		0.25	H11.2.1			
		近隣公園	3・3・1	北星公園	1.00	S51.2.10		1.04	S54.10.5			
		総合公園	5・6・1	里見が丘公園	48.00	S48.4.7	H23.6.10	48.00	S55.10.9			
		都市計画決定されていない都市公園	総合公園	—	里見が丘公園	—	—	—	4.80	H11.2.1	H26.4.1	フラワー園・スキー場
	—			—	—	—	61.78	H27.9.12			出合いの森	
			広場公園	—	山手通公園	—	—	—	0.52	H7.4.1	H11.2.1	
				—	足寄ウェタスキウイン公園	—	—	—	0.37	H16.4.1		
				—	銀河公園	—	—	—	0.10	H26.3.18		
				—	北4条公園	—	—	—	0.11	H26.3.18		
				—	北5条公園	—	—	—	0.18	H26.3.18		
				—	佐野川遊水公園	—	—	—	0.28	H7.4.1	H16.4.1	
	—			町民センター緑地公園	—	—	—	0.54	H7.4.1			
	—			北1条広場	—	—	—	0.05	H26.3.18			
	—	北2条広場	—	—	—	0.05	H26.3.18					
	都市緑地	—	青雲河畔公園	—	—	—	0.41	H26.3.18				
		—	利別川緑地公園	—	—	—	0.03	H26.3.18				
都市公園以外の公園	都市公園以外の公園 (公園条例記載)	その他公園	—	シオワッカ公園	—	—	—	0.21				
			—	稲牛農村公園	—	—	—	0.15				
			—	紅葉ふれあい公園	—	—	—	29.30				
			—	大嘗地農村公園	—	—	—	0.99				
			—	上利別本町公園	—	—	—	0.64				
			—	足寄発祥の地記念公園	—	—	—	1.09				
			—	芽登本町公園	—	—	—	1.32				
			—	螺湾農村公園	—	—	—	2.13				

平成30年3月31日現在